

## LONDON SURVEY

### 「ロンドン式 文化・クリエイティブ産業の育て方」

東京は2020年にオリンピックを迎えるにあたり、変革の時を迎えている。ロンドンはオリンピックを契機に、自国のクリエイティブ能力の高さを世界に知らしめることに成功したと言われており、今後東京でも文化芸術、クリエイティブ産業に対する同様の展開が起こる必要がある。我々は、文化に対する人々の関心が一過性のもので終わるのでなく、将来を見据えた大きな動きになることが重要であると感じ、この分野で先進都市であるロンドンに注目し、現地調査を行った。

9名のクリエイティブ産業の有識者へインタビューを行い、6名のロンドン在住のアーティストやクリエイター等から話を伺った。更に、文化芸術・クリエイティブ産業に影響を受け発展したエリア、施設の集積地を調査し、クリエイティブ産業にまつわる各種データの収集を行った。これらを基に、クリエイティブ産業におけるロンドンの魅力と強みを8つ取り纏め、2020年に向け、日本が取り組むべき6つのアイデアを提案した。

#### 有識者が語るロンドンの魅力と強み

##### ～クリエイティブ産業におけるロンドンの8つの強み～

1. クリエイティブ産業発展の源は歴史深いクラフトマンシップと先駆者精神
2. ロンドンならではの歴史ある文化とクリエイティブ性の高さ
3. 世界水準の大学が即戦力となる意欲的な学生を育成
4. 波及効果があるクリエイティブ産業 注目すべきは映画関連産業
5. 小さな企業や生まれたアイデアを育むロンドン
6. クリエイティブ産業のたまものを、誰でも楽しめるオープンな街
7. アーティストをステップアップさせる、ロンドンのインフラ
8. 「世界三大アート市場」の一翼を担うロンドン

#### 東京のこれから 「文化・クリエイティブ産業の育て方」

##### ～東京の未来を考える6つのアイデア～

1. 「歴史・伝統」と「現代・未来」両輪の文化を意識する
2. 若い才能をいかに生み出し、育てるか
3. 一般の人が参加しやすい「文化産業」にする
4. アートのインフラ（環境）を整える
5. 「日本の強み」のブランディングを行う
6. 文化・クリエイティブ産業の統計を整備する

